

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会  
令和 3 年度 第 9 回 Web 理事会・議事録(抄録)

日 時：令和 3 年 11 月 11 日(木) 14:00～17:00

場 所：Web 会議

出席者：丸会長、亀山、小日向、高野各副会長、小野寺専務理事(途中出席)古賀、村岡、相良、蛭田、濱田各常務理事、山口、町田、前田、山本、六角、青山、栗田、水島、野村、安井、小竹、笹生、原各理事 中島、古屋各監事

欠席者 水村信二理事

同席者 なし

## 1. 開 会

## 2. 会長挨拶

概略以下の挨拶があった。

去る 10 月 23 日、24 日、恒例の UIAA の年次総会が、ONLINE で開催された。

この席で、議論になったのは、先ず UIAA の成すべき意義、存在意義について、「Mountain Women、Her history」というスローガンを掲げ、登山、山岳環境保護における、女性クライマーの活躍意義と功績について、有意義な報告を聞くことができました。

一方で、10 月 23 日開催の安全登山指導者研修会(東部地区、ONLINE)では、69 名の参加者があり、熱心な質問や疑問や指導者としての悩みが、参会者から直接寄せられました。

また、この 2 か月間、私は協賛会社 10 社と複数のメディア企業の首脳部に、表敬訪問を含めて、お会いしました。登山においても、スポーツクライミング、マウンテンスキーにおいても、国際社会においても JMSCA に期待され

ているリーダーシップは、無限大に広がってきています。理事の皆様には、さらに強い当事者意識をお覚悟いただき、今年度の事業計画達成に、お時間を割いていただきたく、理事会を始めにあたって、開会のあいさつとさせていただきます。

## 3. 会議成立状況報告

理事数 24 名中 23 名出席  
監事数 2 名中 2 名出席  
(定款第 33 条、定足数=12 名(1/2 以上))

## 4. 議長選出

会長が議長をつとめる(定款第 32 条)

## 5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第 34 条)  
ホストは亀山副会長が務める

## 6. 議 題

### 議案第 1 号 議事録の承認について

2021 年度第 8 回理事会議事録の承認について(事前送付済)

事前にメール送付し全員一致で承認された。

### 議案第 2 号

- 1) 上期事業報告及決算報告について  
事業報告については亀山副会長が、決算報告は相良理事が資料に基づいて報告した。上半期経常増減額は 9,657,031 円の黒字となった。

- 2) 令和 3 年度上半期の監事監査報告ならびに監査所見について

古屋監事より、令和 3 年度上期の業務執行理事・理事の活動ならびに決算報告には、法令、定款諸規定に違反する重大な問題は発見されなかった、との報告があった。

議案第 2 号 1) および 2) は全一致で異議なく承認された。

### 3) 監事監査所見への回答について

令和 2 年度に係わる監事監査所見に対して書面にて回答をお願いしているが、いまだに回答がない。早急に回答を求める旨の指摘があり、回答担当者を以下の通り常務理事会で決めた。1 2 月 2 日までに回答案を取り纏め、丸会長に提出し、1 2 月 9 日理事会にて正式回答を行う。

登山部

担当者 古賀登山部長

SC 部

担当者 村岡 SC 部長

総務部

担当者 小野寺専務理事

総務部共済

担当者 蛭田共済委員長

- 4) 監事より、公益目的使用に限定される特定財産 6 0 0 0 万円(財政基盤確保資金 3 千万円、国際大会開催資金 3 千万円)の会計処理規程を早急に作成し、それに基づいて適正な支出するよう指摘を受けた。担当は相良常務理事。

5) 消費税の税法が変わるので、対応すること。

#### 議案第 3 号 SDGs 推進委員会方針について

前田 SDGs 委員会主管理事より SDGs 委員会議事録に基づいて報告があった。

今後の基本的推進方針について全員一致で承認された。

各委員会の SDGs 対応活動方針を 12 月 4 日迄に取りまとめ、高野副会長宛報告すること。

#### 議案第 4 号 BMI 規程名称変更について

10 月理事会で承認をうけた「選手 BMI 管理に関わる規程」は BMI 管理という言葉が独り歩きし、かつデリケートな問題であり「選手低体重対策に関わる規程」に変更する。全員一致で承認された。

#### 議案第 5 号 指導者表彰者について

蛭田指導委員会主管理事より提案があり、以下の 2 名が全員一致で承認された。

- ・滋賀県 大越 久嘉
- ・東京都 本郷 利夫

#### 議案第 6 号 山岳スキー日本選手権について、ならびに補正予算について

笹生山岳スキー委員会委員長より、日本選手権ならびに補正予算について説明があった。資料整わず、承認は常務理事会に一任することを、全員一致で決定した。

## 7. 報告

#### 報告第 1 号 山岳共済会上期報告について

令和 3 年上半期共済会について小野寺専務理事より事前配布に基づき説明された。

個人加入者は前期比 2,416 人減少、団体加入 385 人減少。

亀山副会長より補足説明があった。現在、共済会過去 5 年の分析を青山理事に依頼している。分析結果に基づき、今後の対応を検討したい。

#### 報告第 2 号 山岳レスキュー講習会要綱について

町田理事より説明があった。要綱については HP に掲載する。

#### 報告第 3 号 夏山リーダー認定について

蛭田常務理事より説明があった。以下の方々が認定された。

- ① 田村 潤
- ② 澤村 一角
- ③ 中根 瑞穂
- ④ 山崎 忍
- ⑤ 西岡 庸子
- ⑥ 三宅 隆
- ⑦ 遠藤 真
- ⑧ 柳田 真智子
- ⑨ 岡田 勇一
- ⑩ 会田 小百合
- ⑪ 戸島 光彦
- ⑫ 武川 智明

#### 報告第 4 号 審判・セッター昇格認定について 資料 3-27 頁

常務理事会にて未審議であり、理事会で改めて図り、全員一致で承認を受けた。

A 級審判昇格 杉山 将崇 B 級審判昇格 石井 昭彦 B 級ルー  
トセッター昇格 尾崎 浩詔

#### 報告第 5 号 SC 部マーケティング委員会について

常務理事会にて承認された旨報告された。

#### 報告第 6 号 今年度大会予定

資料 3 (追加) 上頁 26 頁

SC 競技大会の予定について村岡常務理事より事前配布資料に基づき説明を受けた。

#### 報告第 7 号 令和 4 年度予算委員会開催について

常務理事会での決定結果を亀山副会長より報告があった。

2021 年予算委員会メンバー (以下のメンバー) による予備会議を 11 月 26 日 (金) 19:00 で開催する。資料は相良常務理事作成する

小野寺 (主管)、相良、会長、亀山 (副会長)、古賀、前田、村岡、山口、六角、中島、古屋 以上 11 名 (2021 年度 JMSCA 役員名簿に拠る)

2 月 10 日理事会に事業計画、予算案を提出

3 月 10 日理事会にて最終承認、6 月総会に上程する。

#### 報告第 8 号 国交省後援承認について

例年通りの後援依頼であり、特に問題はない。

#### 報告第 9 号 日本山岳グランプリ受賞対象者について

小野寺専務理事より、選考委員会で山野井泰史氏を推薦予定だったが、今年度は辞退する旨の連絡を受け

た、との説明があった。今年はその当  
者はなし。

#### 報告10号 新春懇談会開催について

##### 資料1-31頁～

令和4年1月15日(日)市ヶ谷ア  
ルカディアにて開催。功労者表彰は  
岳連に依頼、スポーツライミング  
優秀選手表彰についてはSC部村岡  
部長が取り纏め、12月理事会に諮  
る予定。

#### 報告第11号 役員派遣について

(11月12日(金)～12月8日(水))

- (1) 安全登山研修会 11月20日(土)  
～22日(月)

於：佐賀県武雄市山内町周辺  
丸会長、古賀常務理事

- (2) Top of the Top 2021 11月22  
日(月)～23日(祝、火)

於：葛飾東金町運動場スポーツ  
ライミングセンター 丸会長  
他

- (3) ユースフューチャーカップ 11  
月27日(土)～28日

於：茨城県鉾田市生涯学習館スポ  
ーツライミングセンター  
丸会長他

- (4) 北信越地区代表者会議 金沢市  
亀山副会長

#### 報告事項第12号 指導委員会規程改 定

蛭田常務理事より常務理事会にて  
承認された事項が報告された。

以上